

森 副院長のコラム

令和6年4月から「しんせい」のコラムコーナーを担当させていただくことになりました。いしい記念病院は地域の「認知症疾患センター」としての役割も果たしております。認知症の予防にはデイケアなどリズムの良い生活習慣を行うことや薬物による治療も有効ですが、「クイズ」や「パズル」などを毎日継続的に行うことも効果があります。歩行などの身体の運動とともに頭の運動も毎日欠かさず行いましょう。私は「精神科医」という肩書き以外に「クイズ作家」という肩書きもあるので、その特徴を生かしたコラムを書かせて頂けたら幸いです。今回は「新年度」ということもあり、「四月」に因んだクイズを出題してみたいと思います。



では、問題。「日本各地にはいろいろな苗字がありますが、現在、宮崎県の一部で「四月一日」と書く苗字も存在しますが、何と読むでしょう？」

外来診療担当医

内科外来 岩国市の特定健診、企業健診など各種健診も承っています。

	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	田村	田村	田村 廣川	田村	廣川	廣川 非常勤医師

精神科外来 認知症疾患医療センターと連携を取り、認知症のご相談も受け付けています。

	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	高橋	高橋 森	中村	森	中村 高橋	/
13:00~16:00	高橋	高橋 森	中村	森	中村	

編集後記

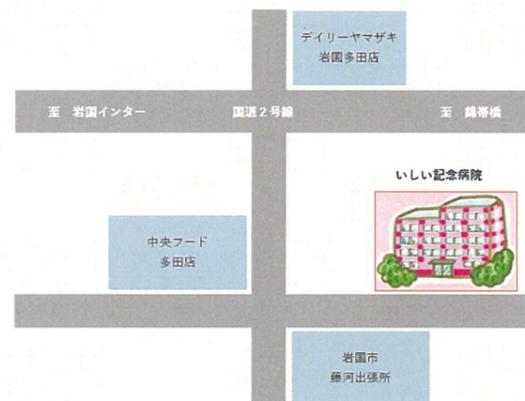
機能評価の一環として年4回広報誌を発行することになりました。よろしくお願いたします。先日、河原で変わった石を見つけました。ぱっと見「君が代」にでてくるさざれ石のような気がするので大切にしています。何かご利益があるのでしょうか…（城市）



編集担当者：城市、栗田、柳井

URL：<https://i-shinsekai.or.jp/>

交通アクセス



※満車の場合はお電話ください

いしい記念病院だより

しんせい

岩国市多田3-102-1
医療法人 新生会
いしい記念病院
0827-41-0114



Vol.1
令和6年4月発行

- ・院長挨拶
- ・新入職員リエンション
- ・認知症疾患医療センター
- ・デイケア行事の紹介
- ・実習生受入
- ・副院長コラム

4月に新入職員を迎えました

医療法人新生会 理念

- ・お客様・ご家族のご希望に沿った医療・介護をさせていただきます。
- ・お客様を尊重し、人権を守ります。
- ・地域とのつながりを大切にしたい、やさしいサービスをさせていただきます。

基本方針

- 1 患者様中心の医療を行い、説明と同意に基づいた安心できる医療を提供します。
- 2 患者様の尊厳や自立を大切にし、社会倫理・医療倫理を遵守します。
- 3 地域ニーズにしっかり応え、医療機関や施設との連携を図り、一貫した公正な医療を提供します。
- 4 安心して質の高い医療を提供するために、医療知識・技術の習得や自己研鑽に励みます。
- 5 専門多職種によるチーム医療を行い、社会復帰・在宅支援を推進します。

いしい記念病院 広報紙「しんせい」発刊によせて

新年度を迎え皆さまにご挨拶申し上げます。この度、いしい記念病院の広報誌「しんせい」を発刊することとなりました。当院は日本医療機能評価機構の認定病院となることを目指しており、今年8月の審査に向けて、医療の質の向上のための様々な取り組みを行っているところです。広報誌の発刊は、その取り組みの一環であり、情報発信を行うためのツールとして、年4回の発行（季刊）を予定しております。ご一読いただき、ご意見、ご感想などいただければ幸いです。



昨年度は、外来待合室の拡張、精神科診察室の増設などの改修工事を行い、現在は保護室の改修工事が進行中であり、ハード面での整備を進めてきました。今年度は、機能評価認定への取り組みを継続しながら、電子カルテの導入にむけた準備を進めていく予定です。課題であった地域移行支援、身体拘束を減らす取り組み、精神科新患の予約待ちの短縮など、一定の成果があったと感じていますが、まだ十分とは言えず継続して取り組んでいきたいと考えています。認知症関連では、認知症疾患医療センターの諸事業、認知症初期集中支援事業への参画など、従来の取り組みを継続しつつ、新型コロナウィルス対策で思うようにできなかった研修会を積極的に企画していきたいと考えております。これまで精神保健福祉士の実習や、2つの看護学校の実習を受け入れてきましたが、今年度からは岩国医療センターの初期研修医の受け入れも行うことになりました。新卒のフレッシュな職員も多数入職し、教育・研修には一層力を入れていかなければなりません。ともかく大変な1年になりそうですが、ワクワクするような1年にもなりそうです。職員一同力を合わせて頑張っていく所存です。今後とも何とぞよろしくお願い申し上げます。

新入職員オリエンテーション

「ピンポン〜！」森先生の早押しクイズ大会が始まりました。はじめは緊張していた新入職員でしたが、「優勝者には商品があります！（先生の自腹）」の一言で、雰囲気が一気に和みました。クイズは新入さん、一人一人に困んだ問題です。間違ったらどうしようw〜 他の人の問題だけど答えていいの・・・etc フレッシュな面々の様々な葛藤！



医療法人新生会では、入社式の日には各事業所や施設を見学に行きます。今年はそれぞれ趣向を凝らした歓迎会になりました。入職し配属されると、ふれあう機会が少ない同期との笑顔あふれるひと時でした。

4月1日 桜が満開の候、医療法人新生会に9名の新社会人を迎えることが出来ました。

We can make it !

認知症疾患医療センターより

当院の認知症疾患医療センターは平成26年に県の指定を受け開始しています。役割としては認知症の鑑別診断や症状の治療、診断後の生活や介護などの相談や、認知症に関する研修や情報発信を行っています。

令和6年2月18日にも県内のセンター合同でオンライン研修会を行いました。今後、この広報誌でも、認知症に関する事や研修等の情報を発信していきたいと思っております。

デイケアの行事の紹介



桜の木作成

利用者様に桜の花を作って頂き、デイ・ケアホールに飾り付けました。綺麗な花が満開となり、デイにも春が訪れました。

記念デイケア



しんせいデイケア

外出プログラムで蜂ヶ峰に行き「パットパットゴルフ」を楽しみました。



蜂ヶ峰のコースは18ホールが3コースと充実しています。参加された利用者様から「結構楽しかったです！」「ホールインワンした時は盛り上がりました！」「最高!!」などの声が聞かれました。

来年度も企画していきたいと思っております。

精神保健福祉士の実習生

当院では精神保健福祉士の養成校から実習依頼を受けて、学生さんの実習を行っています。令和6年2月13日～3月1日までの12日間、山口県立大学社会福祉学部から2名の学生さんが実習に来られました。実習では実際の現場に赴き、体験や経験を通じて、養成校での講義や演習で学んできたことをより深める機会としています。また、患者さんとのかかわりを大切にしながら、医療機関で働く精神保健福祉士の業務や役割、精神保健福祉士として必要な視点などを考える機会となるように実習指導を行っています。

実習に来られた方が精神保健福祉士について魅力を感じていただけるように、微力ではありますが、今後も精神保健福祉士を目指す方のお手伝いのできたらと考えています。

